

き・ず・な通信



仙台市立小松島小学校
令和4年7月8日
第6号

きみたちは ずっと なかま

きずな週間が始まります！

来週から、きずな週間が始まります。助け合い委員会が中心となって、各クラスのいじめ防止スローガン学級目標の発表を行います。また、生徒指導主任の先生や校長先生からも子供たち向けに話をさせていただく予定です。様々な方の協力をいただきながら、友達とのかかわりについて考える機会にしていきたいと思います。取り組みの様子については、次号でお知らせいたします。

夏の暑い日。こんな本はいかがですか？

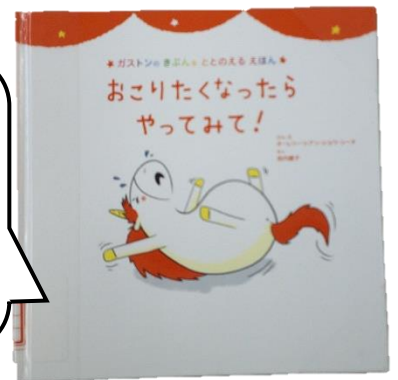
毎日暑いこの季節。小松島小学校の図書室で静かに本を読んで過ごしている児童を多く見かけます。その小松島小学校の図書室の一區画に、「心」に関係する本のコーナーがあります。数冊の本を手にとって読んでみると、「なるほどなあ」と納得したり、「うーん・・・」と考えさせられたりするものがありました。下に、図書室で見つけた本を紹介します。7月6日（水）から、図書室の本は3冊借りられます（図鑑は1冊）。室内で過ごすこともある暑い日。子供たちも、たくさんの本に触れる中で、心もすくすくと育てていってほしいですね。（吹き出しの中のコメントは、生徒指導主任の中村が実際にその本を読んだ後の、紹介コメントです）



「心にひびくマンガの名言」シリーズ

発行所：Gakken

皆さんも(おそらく)読んだことのある、あのマンガから、今のあなたにピッタリの名言が見つかる・・・かも。



「ガストンの きぶんをととのえる えほん」シリーズ

おこりたくなったらやってみて！

発行所：株式会社主婦の友社

おこりたくなったら、あなたならどうしますか？ユニコーンのガストンの場合は・・・。



「こころのふしぎ なぜ？ どうして？」

発行所：高橋書店

「心」「いのち」「やさしさ」の素朴な疑問について書いてある本。『ごめんね』がうまく言えない」「笑うと人は幸せになれる？」などから、「どうして食べる前に『いただきます』というの」まで。読み終わった後はきっと、「心」「いのち」「やさしさ」について詳しくなっていますよ。